

令和 5 年度

熊本県立技術短期大学校

推薦後期、自己推薦、外国人留学生
入学試験問題

数学 I

【受験上の注意】

- 1 「解答始め」の合図があるまでは、問題用紙・解答用紙を開かないこと。
- 2 「解答始め」の合図があったら、まず問題用紙・解答用紙の枚数の過不足を確かめること。
- 3 次に、所定の位置に受験番号を記入すること。
- 4 印刷不明、トイレ等の場合は、静かに手を上げて試験監督者に合図し、指示を受けること。
- 5 「解答やめ」の合図があったら、直ちに鉛筆を置き解答を止めること。
- 6 受験中に机の上に置くことのできるものは、受験票、鉛筆、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、時計(時計機能だけのもの)及びメガネのみとする。
- 7 計算機能をもつ機器並びに音を発する機器の使用は禁止する。
- 8 携帯電話の電源は切っておくこと。

[1] (1) $16x^4 - y^4$ を因数分解すると $(2x - y) \times (\text{ア}) \times (\text{イ})$ である。

(2) $|2x - 1| \leq x + 1$ の解は $\text{ウ} \leq x \leq \text{エ}$ である。

(3) 2次関数 $y = -x^2 + 2x - 3$ のグラフを x 軸の方向に p , y 軸の方向に q 平行移動すると, 2次関数 $y = -x^2 + 4x$ のグラフになった。このとき, 定数 p, q の値は $p = \text{オ}$, $q = \text{カ}$ である。

(4) $\triangle ABC$ において, $\angle B = 30^\circ$, $\angle C = 90^\circ$ とする。辺 BC 上に点 D を $\angle ADC = 60^\circ$ となるようにとる。 $BD = 1$ ならば, $AC = \text{キ}$, $BC = \text{ク}$ である。

(5) 4個のデータ a, a, b, b ($a < b$) の平均値が2, 分散が1のとき, $a = \text{ケ}$, $b = \text{コ}$ である。

[2] (1) a, b を自然数とする。 $x = \frac{1}{a - \sqrt{b}}$, $y = \frac{1}{a + \sqrt{b}}$ に対して $x + y = 4$, $xy = 1$ であれば, $a = \text{サ}$, $b = \text{シ}$ である。

(2) 2次方程式 $2x^2 - 3x - 4 = 0$ の2つの解を α, β とする。2次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ の2つの解が $2\alpha + 1, 2\beta + 1$ であるとき, 定数 a, b の値は $a = \text{ス}$, $b = \text{セ}$ である。

(3) 2次関数 $y = x^2 - 4x + a - 2$ ($0 \leq x \leq 3$) の最大値が1であるとき, 定数 a の値は, $a = \text{ソ}$ であり, 最小値は タ である。

(4) $AB = 3, BC = 4, CA = 2$ の $\triangle ABC$ について, $\cos \angle A = \text{チ}$ であり, $\triangle ABC$ の面積は ツ である。

(5) a は自然数とし, 5個のデータ $4, a, 10, 2, 8$ の平均値を \bar{x} , 中央値を M とする。 $\bar{x} + 1 = M$ であるとき, $a = \text{テ}$, $\bar{x} = \text{ト}$ である。

[3] $a > 0$ とする。2つの2次関数 $y = 2x^2 - (a+2)x + b - 1$, $y = x^2 - (a+4)x + b + 6$ のグラフが x 軸に接するとき, 定数 a, b の値は, $a = \text{ナ}$, $b = \text{ニ}$ である。それらの接点を2次関数 $y = -x^2 + cx + d$ のグラフが通るとき, 定数 c, d の値は, $c = \text{ヌ}$, $d = \text{ネ}$ である。

[4] $AB = 2, AC = 4, \angle A = 120^\circ$ の $\triangle ABC$ について, $BC = \text{ノ}$ であり, 外接円の直径は ハ である。 $\angle A$ の二等分線と外接円の交点のうち A でない点を D とする。外接円の中心を O とするとき, $\angle BOD = \angle COD = \text{ヒ}^\circ$ であり, 四角形 $ABDC$ の面積は フ である。